

家族会通信

幸の会 R2 年 7 月

【幸の会事務局】

加賀市小菅波町 121 番地 1 (加賀こころの病院内)

加賀市南郷町 3 乙 4 (加賀のぞみ園内)

加賀市山中温泉滝町 1-1 (たきの里内)

令和 2 年度総会のご報告



今年度の総会は、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため書面表決で行い、皆様のご協力のもと無事に全議案が承認されました。書面表決の結果につきましては、別紙のとおりご報告させていただきます。

当面の間、対面や集合しての活動を自粛しておりますが、事業所の紹介やトピック等の発信、会員の皆さまからのメッセージやご意見の掲載等を通信の発行を通して例年以上に行っていきたいと考えております。また、新型コロナ禍における幸の会の活動のあり方についても引き続き検討をしていきたいと思っています。

何卒、ご理解いただきますようお願いいたします。





<返信はがきからのメッセージより>

父も母もお世話になっております。新型コロナウイルス感染予防で大変だと思います。何か出来ることがあればお知らせください。

コロナで面会も難しく、しばらく会っていませんが、元気で変わりなく過ごしていること、ありがたく思っています。

新型コロナウイルス禍の終息が見えない中、介護現場の大変なご苦労を思いますとただただ感謝で一杯です。

令和 2 年に入り、コロナでたくさんの行事が出来なくなり大変だとは思いますが、施設の対応に感謝しております。

いつもお世話になりありがとうございます。姉が入所当時よりさらに健康になり施設やスタッフのご親切に感謝しております。姉もとても気に入っています。今後とも末永くよろしくお願い致します。

家族会通信では、会員の皆様の近況報告やご意見・ご要望もお伝えしていきたいと思っています。返信ハガキを同封いたしますので皆様からのメッセージをお寄せください。



通所サービス
のご紹介

加賀のぞみ園

通所リハビリテーションセンター



加賀のぞみ園に併設されている当センターは、介護認定を受けた、様々な疾患（整形疾患・内部疾患・脳血管疾患・精神疾患・神経難病など）のある方がリハビリのために通所されています。1日の利用定員は30名です。

当センターでは、『利用者様一人ひとりが可能な限り住みなれた地域や在宅で、その人らしい望む暮らしが継続できるように支援すること』、『利用者様やご家族様の視点や立場で考えるケアやリハビリを行うこと』を目指しています。

【利用対象者】 要支援1、要支援2、要介護1～要介護5

【具体的な活動としては】



生活機能の維持・向上を目指し、お一人おひとりの状態や能力に応じたリハビリを提供します。

生きがいや楽しみ、役割のある暮らしを目指した取り組みを行います。
（習字・手芸・園芸等の趣味活動・集団体操・レクリエーションの実施・季節に応じた行事の企画）



利用者様・ご家族様のご希望やご要望に対する可能な限りの個別対応やサービス（リハビリ・入浴・食事・送迎）を提供します。



事業所の概要

定員	30名（1日）	
営業日	月～土曜日（日曜日および1/1～1/3は休業）	
営業時間	9:30～17:00 ※8:30～9:29、17:01～18:00の延長利用と夕食サービスを行っております。	
送迎	ご自宅まで送迎（車いす用リフト車あり）	
職員	<ul style="list-style-type: none"> ・ 医師（加賀のぞみ園園長が入所と兼務しています） ・ 看護師 ・ 介護職員（介護福祉士等） ・ リハビリ職員（理学療法士・作業療法士） 	
利用料金 （1日）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 要支援1：2,584円（食費込） ・ 要支援2：4,702円（食費込） <p>※要支援の場合、月ごとの定額制になります。その月の1回目の利用時に上記の料金がかかりますが、その月の2回目以降は食費（670円）のみの負担となります。</p> <p>（5～6時間利用の場合）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 要介護1：1,308円（食費込） ・ 要介護2：1,429円（食費込） ・ 要介護3：1,547円（食費込） ・ 要介護4：1,688円（食費込） ・ 要介護5：1,826円（食費込） <p>※要介護の場合、利用される時間によって料金が異なります。 ※食費（670円）は昼食のみの場合となっています。</p>	
その他の 主な加算・ 実費等	・ 入浴介助加算	入浴介助を行った場合または特別な浴槽を使用する場合（50円/日）
	・ リハビリテーション マネジメント加算	リハビリテーション会議にて計画書を作成し、居宅を訪問して生活上の留意点を助言した場合（330円～1,120円/月）
	・ 延長料金（実費）	8:30～9:29、17:01～18:00の時間帯で利用した場合（100円/30分）

トピック

熱中症の予防について



今年もまた、暑い季節となってきましたね。皆様、体調管理は万全ですか？今年の夏は、新型コロナウイルス感染拡大予防のため、「新しい生活様式」として日常生活の中でマスクを着用する機会が増えてくると思われます。そこで注意したいのが、熱中症です。

熱中症予防行動として、厚生労働省からもいくつか注意点が提示されています。その中からいくつか、ご紹介したいと思います。

最近では、新型コロナウイルスの予防でマスクを着用して買い物などの外出されている方は多いと思われます。人が密集するところではマスク着用が望ましいですが、人との距離が保たれている場合は外してもよいとされています。人の混み具合を見ながら、着けたり外したりできるといいですね。

マスクの着用は、熱がこもりやすくなるので適宜水分補給が必要となります。また、外で作業をする際は特に高温多湿の環境ですの

で、こまめな水分補給をしましょう。こまめな休憩も忘れずにしてくださいね。



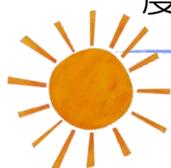
水分補給として、ミネラルを多く含まれる麦茶やスポーツ飲料がおすすめです。汗を多くかいた後は、スポーツ飲料が飲みにくいと感じるかもしれません。そのようなときは、水で薄めたりしながら上手に活用できるといいですね。カフェインが多く含まれるコーヒーやアルコール飲料は、利尿作用があるため脱水になりやすいので注意しましょう。



外に出かける際には、帽子や日傘などで直射日光を遮ったり体を冷やすものとして冷却グッズなどを使用することをおすすめします。いつでも、どこでも水分補給ができるように、飲み物は持ち歩いてくださいね。



室内の環境調整はとても大切です。エアコンを上手に利用して室温を25~28度、湿度45%~60%を保てるようにしましょう。温度計があると確認しやすくなりますね。時々、換気もお願いします。



日頃からの健康管理はとても大切です。体調が優れないときは、無理のない生活を送りましょう。こまめな休息や休憩、体を休ませることは大切です。夜はぐっすりと眠り、栄養のバランスのとれる

食事をしていきたいですね。普段の体温や血圧などを、把握しておくことも体調管理をしていく上での大切な指標となります。1日1回決まった時間に測定できるといいですね。



熱中症の症状としては、手足のしびれ、めまい、頭痛、吐き気、体のだるさなどがあります。このようなときは、涼しい場所で休み、水分補給をしてください。回復するまで休みましょう。休んでも回復されないときや意識がもうろうとするとき、水分が飲めないときは、迷わずに救急車を呼びましょう。

「新しい生活様式」で迎える夏、皆様とともに乗り越えていきたいと思います。

<ご注意>

暑さの感じ方は、人によって異なります

その日の体調や暑さに対する慣れなどが影響します。体調の変化に気をつけましょう。

高齢者や子ども、障害者・障害児は、特に注意が必要です

- ・熱中症患者のおよそ半数は65歳以上の高齢者です。高齢者は暑さや水分不足に対する感覚機能が低下しており、暑さに対するからだの調整機能も低下しているため、注意が必要です。
- ・子どもは体温の調節能力がまだ十分に発達していないので、気を配る必要があります。
- ・のどの渇きを感じていなくても、こまめに水分補給しましょう。暑さを感じなくても室温や外気温を測定し、扇風機やエアコンを使って温度調整するよう心がけましょう。

節電を意識するあまり、熱中症予防を忘れないようご注意ください

気温や湿度の高い日には、無理な節電はせず、適度に扇風機やエアコンを使いましょう。